

屋敷林で鳥と昆虫観察＆木の工作

8月2日(土)に、屋敷林で行われたイベントの報告をさせていただきます。

我々保育者は「木の工作の時間」のスタッフとして、参加し、3歳児4名は「鳥と昆虫観察の時間」から地域や親子と一帯にイベントに参加しました。

前半は、カブトムシと見送り、バッタを捕えたり。子どもたちにとっては、時々遊びに行く慣れた場所なので、安心して、自分の思いで動いているように見えました。

お母さん、お父さん、汗をかき、子どもがリクエストのバッタやチョロちゃん(トカゲ)を捕えようと一所懸命でした。

後半の工作の時間は、様々な材料の中から、好きなものを選んで、並べたり、くっつけて作り、作ることを楽しみました。

集中する表情、楽しい表情、満足げな表情が写真で伝わって来そうですね。

4人それぞれに全く違う作品に仕上がりました。一人一人の自分の思いが表われているといふことだと思います。

★お母さん、お父さんは、子どもが自分を選んで作ったのを見て自分もいいと思おう所につけるサポートに徹していました。子どもたちは、お母さん、お父さんに見守られながら、自分のペース、自分の思いで作ることができ、あの、楽しい表情、満足げな表情に「よかったのだ」と思っています。単に作品に仕上げたのではなく、思いが込められた工作に仕上がったと思います。

